

2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年5月15日

上場会社名 北沢産業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9930 URL <https://www.kitazawasangyo.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)北川 正樹  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)石塚 洋 (TEL) 03-5485-5020  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月29日 配当支払開始予定日 2020年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	16,399	△4.6	301	△8.5	359	△7.0	150	△9.5
2019年3月期	17,194	△3.1	329	△31.2	386	△25.5	166	△59.9
(注) 包括利益	2020年3月期 △17百万円 (△66.4%)		2019年3月期 △51百万円 (△109.4%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後1 株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	8.12	—	1.7	2.1	1.8
2019年3月期	8.98	—	1.8	2.2	1.9
(参考) 持分法投資損益	2020年3月期 一百万円		2019年3月期 一百万円		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	16,870	8,928	52.9	480.25
2019年3月期	17,227	9,054	52.6	487.06
(参考) 自己資本	2020年3月期 8,928百万円		2019年3月期 9,054百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	134	△682	△93	3,814
2019年3月期	887	△419	△92	4,455

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	92	55.7	1.0
2020年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	92	55.6	1.0
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—		—	

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定としております。

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

今後の見通しにつきましては、現時点での新型コロナウイルス感染症拡大が当社の事業活動及び経営成績に与える影響を合理的に算定できないため、未定といたします。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	23,818,257株	2019年3月期	23,818,257株
② 期末自己株式数	2020年3月期	5,227,945株	2019年3月期	5,227,431株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	18,590,618株	2019年3月期	18,590,848株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	16,382	△4.5	262	△18.6	328	△14.2	130	△23.6
2019年3月期	17,155	△3.0	322	△24.4	382	△19.9	170	△56.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	7.01	—
2019年3月期	9.17	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年3月期	16,640		8,734		52.5	469.81		
2019年3月期	17,009		8,854		52.0	476.26		

(参考) 自己資本 2020年3月期 8,734百万円 2019年3月期 8,854百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

今後の見通しにつきましては、現時点での新型コロナウイルス感染症拡大が当社の事業活動及び経営成績に与える影響を合理的に算定できないため、未定といたします。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

なお、上記の業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、緩やかな景気回復基調にありましたが、第4四半期以降、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大・長期化の影響により、経済活動は大きく制限され、景気下振れリスクの高まりから減速傾向が強まり、先行きの不透明感が一層強まるものとなりました。

当社グループの主要取引先である外食・中食産業におきましても、原材料価格の上昇や人手不足による人件費の高騰、消費税増税の影響などに加え、新型コロナウイルス対策に起因する営業自粛の影響など、厳しい経営環境となりました。

このような状況のなかで、当社グループの当連結会計年度の売上高は163億99百万円（前年同期比4.6%減）となりました。

利益面では、営業利益3億1百万円（前年同期比8.5%減）、経常利益3億59百万円（前年同期比7.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益1億50百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

#### （業務用厨房関連事業）

業務用厨房関連事業につきましては、売上高は160億62百万円（前年同期比4.7%減）となり、前年同期に比べ7億92百万円の減収となりましたが営業費用の削減に努めた結果、営業利益は7億82百万円（前年同期比4.2%増）と前年同期に比べ31百万円の増益となりました。

#### （不動産賃貸事業）

不動産賃貸事業につきましては、売上高は3億51百万円（前年同期比0.7%減）となり、営業利益は2億6百万円（前年同期比4.7%減）と前年同期に比べ10百万円の減益となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### （資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6.6%減少し、85億83百万円となりました。これは主に現金及び預金5億41百万円及び受取手形及び売掛金2億78百万円の減少と商品1億37百万円の増加が相殺されたものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.4%増加し、82億87百万円となりました。これは主に、建物及び構築物（純額）2億84百万円及び無形固定資産その他に含まれる特許権1億2百万円の増加と長期預金1億円の減少が相殺されたものです。

##### （負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.5%減少し、66億25百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金2億77百万円の減少によるものです。

固定負債は前連結会計年度末と比べて6.7%増加し、13億16百万円となりました。これは主に長期未払金87百万円の増加と退職給付に係る負債5百万円の減少が相殺されたものです。

##### （純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて1.4%減少し、89億28百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金1億57百万円の減少と利益剰余金58百万円の増加が相殺されたものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は38億14百万円となり、前連結会計年度末より6億41百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって得られた資金は、1億34百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上額3億29百万円及び売上債権の減少額2億78百万円と、仕入債務の減少額2億77百万円及び法

人税の支払額1億13百万円の支出によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は、6億82百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出5億56百万円、投資有価証券の取得による支出62百万円の支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用した資金は、93百万円となりました。これは主に、配当金の支払額92百万円によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	50.0	51.3	51.6	52.6	52.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	19.3	23.6	32.0	28.7	30.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.5	3.3	—	2.4	15.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	50.9	44.0	—	79.2	11.7

自己資本比率 : 自己資本 (期末) / 総資産 (期末)

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産 (期末)

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債 / キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー / 利払い

(注) 1 いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

2 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

3 キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

4 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象とし

5 2018年3月期は、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオを算出しておりません。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、現時点での新型コロナウイルス感染症拡大が当社の事業活動及び経営成績に与える影響を合理的に算定できないため、未定といたします。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性を考慮し、日本基準に基づいて財務諸表を作成しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,455,172	3,914,042
受取手形及び売掛金	3,205,764	2,927,058
商品	1,365,309	1,502,481
製品	2,827	1,412
仕掛品	11,311	13,083
原材料及び貯蔵品	57,327	56,176
その他	123,720	175,332
貸倒引当金	△28,400	△6,500
流動資産合計	9,193,033	8,583,088
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,016,581	6,401,523
減価償却累計額	△3,716,408	△3,817,091
建物及び構築物(純額)	2,300,173	2,584,431
機械装置及び運搬具	685,498	717,126
減価償却累計額	△553,877	△587,466
機械装置及び運搬具(純額)	131,621	129,659
土地	2,776,815	2,776,815
その他	804,148	834,004
減価償却累計額	△641,203	△622,767
その他(純額)	162,945	211,237
建設仮勘定	17,046	-
有形固定資産合計	5,388,601	5,702,144
無形固定資産		
ソフトウェア	50,115	77,458
その他	52,658	154,641
無形固定資産合計	102,773	232,099
投資その他の資産		
投資有価証券	2,024,137	1,867,451
破産更生債権等	143,201	136,867
長期貸付金	6,994	6,780
長期預金	100,000	-
繰延税金資産	147,589	209,287
その他	250,146	254,983
貸倒引当金	△128,551	△122,485
投資その他の資産合計	2,543,518	2,352,884
固定資産合計	8,034,893	8,287,128
資産合計	17,227,926	16,870,217

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,229,989	3,952,358
短期借入金	2,119,000	2,119,000
未払法人税等	79,976	125,531
賞与引当金	114,627	108,015
その他	395,831	320,846
流動負債合計	6,939,424	6,625,751
固定負債		
退職給付に係る負債	952,353	946,839
役員退職慰労引当金	262,716	262,994
長期未払金	-	87,600
その他	18,508	19,019
固定負債合計	1,233,578	1,316,452
負債合計	8,173,002	7,942,204
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,235,546	3,235,546
資本剰余金	2,965,130	2,965,130
利益剰余金	2,984,324	3,042,328
自己株式	△942,264	△942,403
株主資本合計	8,242,737	8,300,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	786,001	628,892
退職給付に係る調整累計額	26,185	△1,481
その他の包括利益累計額合計	812,187	627,410
純資産合計	9,054,924	8,928,012
負債純資産合計	17,227,926	16,870,217

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	17,194,734	16,399,312
売上原価	13,022,071	12,278,817
売上総利益	4,172,663	4,120,495
販売費及び一般管理費	3,843,349	3,819,117
営業利益	329,314	301,377
営業外収益		
受取利息	173	307
受取配当金	36,241	39,527
受取家賃	9,635	11,198
為替差益	3,932	4,772
受取保険金	8,394	7,388
その他	9,946	5,832
営業外収益合計	68,322	69,026
営業外費用		
支払利息	11,213	11,152
営業外費用合計	11,213	11,152
経常利益	386,424	359,251
特別利益		
投資有価証券売却益	49,578	-
固定資産売却益	-	273
特別利益合計	49,578	273
特別損失		
固定資産売却損	32,470	-
固定資産除却損	2,530	12,646
会員権売却損	228	-
会員権評価損	-	4,570
減損損失	25,179	-
損害賠償金	-	12,804
訴訟和解金	10,000	-
特別損失合計	70,409	30,020
税金等調整前当期純利益	365,593	329,504
法人税、住民税及び事業税	185,546	166,262
法人税等調整額	13,174	12,283
法人税等合計	198,721	178,545
当期純利益	166,871	150,958
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	166,871	150,958



## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	166,871	150,958
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△239,017	△157,109
退職給付に係る調整額	20,154	△27,667
その他の包括利益合計	△218,863	△184,776
包括利益	△51,991	△33,818
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△51,991	△33,818
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	3,235,546	2,965,130	2,910,406	△942,238	8,168,845	1,025,019	6,031	1,031,050	9,199,896
当期変動額									
剰余金の配当			△92,954		△92,954				△92,954
親会社株主に帰属する 当期純利益			166,871		166,871				166,871
自己株式の取得				△25	△25				△25
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						△239,017	20,154	△218,863	△218,863
当期変動額合計	-	-	73,917	△25	73,891	△239,017	20,154	△218,863	△144,972
当期末残高	3,235,546	2,965,130	2,984,324	△942,264	8,242,737	786,001	26,185	812,187	9,054,924

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	3,235,546	2,965,130	2,984,324	△942,264	8,242,737	786,001	26,185	812,187	9,054,924
当期変動額									
剰余金の配当			△92,954		△92,954				△92,954
親会社株主に帰属する 当期純利益			150,958		150,958				150,958
自己株式の取得				△139	△139				△139
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						△157,109	△27,667	△184,776	△184,776
当期変動額合計	-	-	58,004	△139	57,865	△157,109	△27,667	△184,776	△126,911
当期末残高	3,235,546	2,965,130	3,042,328	△942,403	8,300,602	628,892	△1,481	627,410	8,928,012

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	365,593	329,504
減価償却費	254,267	283,604
有形固定資産除却損	2,530	12,646
有形固定資産売却損益(△は益)	32,470	△273
投資有価証券売却損益(△は益)	△49,578	-
会員権売却損益(△は益)	228	-
会員権評価損	-	4,570
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△44,856	△27,965
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,128	△6,612
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	932	△45,392
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	260	277
受取利息及び受取配当金	△36,414	△39,834
支払利息	11,213	11,152
売上債権の増減額(△は増加)	548,562	278,705
たな卸資産の増減額(△は増加)	220,366	△169,437
仕入債務の増減額(△は減少)	△353,084	△277,630
未払消費税等の増減額(△は減少)	83,050	△77,530
減損損失	25,179	-
受取保険金	△8,394	-
損害賠償金	-	12,804
訴訟和解金	10,000	-
その他	139,688	△56,233
小計	1,207,145	232,352
利息及び配当金の受取額	36,414	39,888
利息の支払額	△11,745	△11,479
法人税等の支払額	△343,934	△113,865
保険金の受取額	10,017	-
損害賠償金の支払額	-	△12,804
訴訟和解金の支払額	△10,000	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	887,897	134,092
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△63,966	△62,197
投資有価証券の売却による収入	52,592	-
有形固定資産の取得による支出	△393,564	△556,014
有形固定資産の売却による収入	31,945	274
無形固定資産の取得による支出	△40,587	△58,894
貸付金の回収による収入	160	373
貸付けによる支出	△6,801	-
会員権の取得による支出	-	△5,670
会員権の売却による収入	972	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△419,249	△682,128
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△25	△139
配当金の支払額	△92,954	△92,954
財務活動によるキャッシュ・フロー	△92,980	△93,093
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	375,667	△641,130
現金及び現金同等物の期首残高	4,079,505	4,455,172
現金及び現金同等物の期末残高	4,455,172	3,814,042

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

当社は業務用厨房機器の販売を中心に事業活動を展開しており、これらに付帯する業務用厨房機器の修理・保守サービス及び業務用厨房機械器具、製菓・製パン機械器具の製造を行っているほか、不動産の賃貸事業を行っております。

したがって、当社においては、「業務用厨房関連事業」及び「不動産賃貸事業」の2つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	業務用厨房 関連事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,855,478	339,256	17,194,734	—	17,194,734
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15,106	15,106	△15,106	—
計	16,855,478	354,363	17,209,841	△15,106	17,194,734
セグメント利益	750,727	216,799	967,527	△638,212	329,314
セグメント資産	7,598,850	2,680,636	10,279,486	6,948,440	17,227,926
その他の項目					
減価償却費	153,970	64,438	218,409	35,857	254,267
減損損失	25,179	—	25,179	—	25,179
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	355,677	6,589	362,266	59,976	422,243

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△638,212千円には、セグメント間取引消去8,353千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△646,565千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。
- (2) セグメント資産の調整額6,948,440千円には、セグメント間取引消去△61,681千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産7,010,121千円が含まれております。全社資産は主に当社での余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社管理部門に係る資産等であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額59,976千円は、主に建物、車輛運搬具の投資額であります。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	業務用厨房 関連事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,062,587	336,724	16,399,312	—	16,399,312
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15,106	15,106	△15,106	—
計	16,062,587	351,831	16,414,419	△15,106	16,399,312
セグメント利益	782,046	206,686	988,732	△687,354	301,377
セグメント資産	7,961,917	2,510,796	10,472,714	6,414,287	16,887,002
その他の項目					
減価償却費	169,251	61,781	231,032	52,571	283,604
減損損失	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	580,342	2,600	582,942	123,118	706,060

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1)セグメント利益の調整額△687,354千円には、セグメント間取引消去9,633千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△696,988千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。
- (2)セグメント資産の調整額6,414,287千円には、セグメント間取引消去△62,329千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産6,476,617千円が含まれております。全社資産は主に当社での余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社管理部門に係る資産等であります。
- (3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額123,118千円は、主に建物、車輛運搬具の投資額であります。

(1株当たり情報)

区分	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	487円06銭	480円25銭
1株当たり当期純利益金額	8円98銭	8円12銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

1 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益	166,871千円	150,958千円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	166,871千円	150,958千円
普通株式の期中平均株式数	18,590,848株	18,590,618株

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額	9,054,924千円	8,928,012千円
普通株式に係る純資産額	9,054,924千円	8,928,012千円
普通株式の発行済株式数	23,818,257株	23,818,257株
普通株式の自己株式数	5,227,431株	5,227,945株
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数	18,590,826株	18,590,312株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。